
FAIRY TAIL ~ 妖精の化物 《フェアリーオブモンスター》 ~

天翔る墮天使

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

FAIRY TAIL ～妖精の化物フェアリーオブモンスター～

【Nコード】

N4563Z

【作者名】

天翔る墮天使

【あらすじ】

ある日、俺は大学から帰ってきて直ぐに昼寝をしていたはずだった。目が覚めたらそこには神様が座っていた。神様のミスで死んでしまったために、俺は他の世界に転生してそこそこ暴れます。

作者はかなりの初心者です。

駄文や、少ない戦闘描写は多めに見て下さい。

く プロローグ的な く (前書き)

どうも、天翔る墮天使です。(キリッ?)

今回が始めての投稿になるので、暖かく見守ってください。(く)

く)

では、どござよろしくお願いします。

く プロローグ的な く

目を覚ますとそこは白をモチーフにした落ち着いた感じの部屋だった。

俺

「見覚えのない天井だ。」

よし、間違えたからもう一回言い直すか。

俺

「見覚えのない天井だ。」

さて、こういう場面にはこんな感じのお約束がある筈だ。

確か俺は、大学から普通に帰って来てすぐに睡眠をとっていたのに、何故か起きたらこの部屋にいた。

少し警戒しながら辺りを見回すと、色々な家具が数点、観葉植物が2つ、そしていかにも神様のような感じがする、白いローブを着た男の子が1人椅子に座っている。

俺

「どゆこと〜。」

神様

「気がついたかな？ちなみに僕は神様だよ。よろしくね、お兄さん！」

俺

「よろしく。」

神様

「お兄さんって～かなり落ち着いてるよね～普通なら～軽くパニックはおこるよ～？」

俺

「残念ながら俺はそういう小説とかを読んでたから？？？
？？？ん？そつえば神様、俺が死んだ覚えが無いんだが。」

神様

「はい、それは僕が～誤ってジュースを溢こぼして～濡らしちゃったから～それを乾かす為に、ストーブに近付けたら～灰にしちゃったんだ～。」

「たぶん～そのせいで気がつく前に～死んじゃったのかな～。」

「だから～、謝罪と一緒にどこか好きな所に転生させようと思っ
て呼んだんだよ～。」

俺

「Oh？？？？？」

つまり俺は今、目の前に座っている子のおつちよこちよいな、
神様トジメッコ
のミスで死んだらしい？？？？？

俺

「じゃあ早速はやくで悪いけど、『FAIRY TAIL』によろしく。
能力とかはどうすればいい？」

神様

「うーん、そっだな？ ？ ？ ？ ？ ？ 能力は5個とく特殊アイテム1個にしようかな？」

5個か？ ？ ？ ？ ？ ？ 何にしようか？ ？ ？ 特殊アイテムもどうするかな？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ ？ 。

~~~~~5分後~~~~~

俺

「決まったから言っぞ」

神様

「い〜よ〜」

俺

「1個目は、『とある魔術の禁書目録』<sup>インデックス</sup>に出てくる、<sup>アクセラレータ</sup>一方通行のベクトル操作能力が使用可能。

2個目は、『ONE PIECE』に出てくる、霸王色、武装色、見聞色、の3種類の霸気が使用可能。

3個目は、海外ゲームの『Prototype』にでてくる、アレックス・マーサーの全能力MAX状態。

4個目は、1万年に1歳<sup>さい</sup>だけ歳<sup>とし</sup>をとり、<sup>なおか</sup>尚且つ29歳になると老けなくなる。

5個目は、丈夫な身体」

特殊アイテムは、『死んで無い限りならどんな病<sup>やまい</sup>でも治せる薬』で、形はなるべく簡単に運べる位の大きさ。」

神様

「じゃあ送るよ」？？？？？？？？？？？  
？？？？？ふう、オマケとして、1個目の願い事には触る  
だけで成分とか、色々理解が出来るようにしたから」  
「あとこれが、さっき言ってた、お薬だよ」つ薬

俺

「ありがとう」

神様

「じゃあ、そろそろ【FAIRY TAIL】の世界に、行ってもらいます。それとこれを、落とさないで持っててね。」

そして何かを渡してきた、これは？？？？？  
携帯電話？

神様

「じゃっ？？？？？行ってら」ガチャン

パカッ

俺

「えっ？」

ヒューーーーーー

俺

「ッ-----!!!!!!!!!!」

神様

「あっ  
」

「俺SideOut」



く プロローグ的な く (後書き)

如何でしたか? ( ( ( ; 。 ) ) )

かなり心配ですが、読者様の感想や、厳しい指摘を待っております。

今回は主人公の詳しい能力を書いていきます。

ではまた会う日まで ( 、 、 ) ノシ

BY天翔る墮天使より。

**主人公の説明や、細かい能力の説明（前書き）**

どうも、天翔る墮天使です（キリッ！  
今回はオリ主の能力説明なんですが、かなり長いのでザックリと軽く見て下さい。

ではどうぞ（、、、）ノ

## 主人公の説明や、細かい能力の説明

名前 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? アレックス ? マーサー

次回からは、『俺』から『アレックス』と書き換えます。

性別 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 男性

一人称 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 俺

容姿

【服装】 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 革ジャン〔黒〕+フ

ード付きジャンパー〔茶〕+襟付きの長袖シャツ〔白〕+ジーパン

〔青〕+革靴〔黒〕

【目】 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 青色

【髪】 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 茶色

【身長】 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 180センチ

【体重】 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 80キロ

【年齢】 ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 22歳

備考

・身長と体重は、自分の現在の状況。(笑)

・年齢は原作に合わせる為に、減らしました。

~~~~~1個目の能力説明~~~~~

アクセラレータ

一方通行のベクトル操作能力。

運動量・熱量・光・電気量etcといった、ありとあらゆるベクトル(向き)を観測し、触れただけで変換する能力。

普段は『反射(ベクトルの反転)』に設定されており、身体の周

困を覆おおうわずかな保護膜ほしまくに触れた全ての攻撃を、自動的に跳ね返してしまふ。
保護膜に接してさえいれば密着していなくともベクトル操作が可能であり、『膜に接触している』巨大な物体として、暴風操作や自転の操作を行うことすら可能である。

受動的な『反射』だけではなく能動的な能力としても優秀で、血流逆転・体内電流操作による心臓麻痺や洗脳、鉄柱飛ばし・身体運動増幅・風向操作によるM7クラウドの暴風、竜巻、飛行・高電離気体・再生促進・自転操作・レールガン以上の速度の石礮？？？？？？？？など戦闘方面に限らず多岐にわたる応用が可能。

感知能力でもあるため、低周波や放射線など五感で認識できないベクトルも観測できるし、変換できる。
反射といっても万物を拒絶しているわけではなく、物理法則に従って有害と無害のフィルタを無意識のうちに構築し、生活に必要なもの（必要最低限の酸素や重力等）は反射しないようにして、『それ以外の全てのベクトル』を反射するように設定されている。

自分の意思次第で、有害な音なども反射可能。そのため未知の力であつても『それ以外のベクトル』と認識して反射可能である。

~~~~~2個目の能力説明~~~~~

『ONE PIECE』に出てくる、霸王色、武装色、見聞色、の3種類の覇気。

「相手の”気配”をより強く感じる力、それが”見聞色”の覇気、これを高めれば視界に入らない敵の位置、その数・・・更には次の瞬間に、相手が何をしようとしているのかを読み取れる。」

「”見えない鎧を着るようなイメージ”を持ち、より固い鎧は必然的に攻撃力にも転じる」  
「実体が無いものに対して、攻撃ができる。この”武装色”の覇気がこの世で唯一の対抗手段であるということ。」  
「この力は武器に伝わせることもできる。」

「相手を威圧する力・・・”霸王色”の覇気・・・！！」  
「この世で大きく名を上げる様な人物は、およそこの力を秘めている事が多い。」  
「ただし、この”霸王色”だけはコントロールはできても鍛え上げる事はできない、”本人の成長でのみ強化する」。

「~~~~~3個目の能力説明~~~~~」  
『Prototype』の、アレックス・マーサーの全能力MAX状態。

変装

?

偽装系

アレックス

?

?

?

ALEX

変装を解いてアレックス本来の姿に戻る。

? ? ? デイスガイス DISGUISE (変装)  
へんそう

あなたが接触した人誰でも吸収し変装出来る能力です。

吸収する事によりその人物の特殊技能、知識、及び外見へのアクセス能力をアレックスに与えます。

デイスガイス 【DISGUISE】  
コンスーム CONSUME パワー POWER

捕食能力

コンスーム CONSUME ブースト BOOST

捕食時の体力回復量が増加する。

ステルス STEALTH コンスーム CONSUME

「ステルスしながら」

目標が声を上げる前に、速やかに捕食する。

発動するためには、捕食対象を含む周囲のすべてが、アレックスのことを視認していない状態でなければならない。

デイスガイス DISGUISE パワー POWER

変装能力

ぼうぎょけい 防御系

? ? ? アーマードフォルム ARMORED FORM (装甲形態)  
そうちけいたい

バイオマスを身体表面に噴出させ、強固な防弾能力を発揮します。

鎧兜の様なこのフォームで体を覆えば、

眼前の敵を粉碎し、最も強力な攻撃でさえ無効にする、止める事の出来ない力を得られます。

アーマードフォルム ARMORED FORM

全身を装甲で覆うことにより、全方向からのダメージを軽減し、

ダッシュ時に敵や車両を吹き飛ばし、ダメージを与えることが出来る。

発動中は移動速度が低下し、グライドGLIDEが使用不可能になる。

? ? ? ? シールドSHIELD (盾)たて

左腕をバイオマスで形成された骨状のシールドに変える事ができる。

「今回は、ご都合主義で両腕でもできるようにしました。」

シールドパワーSHIELDPOWER

前面に盾を形成し、前面からの攻撃を大きく減衰するほか、ダッシュ時に敵を吹き飛ばし、ダメージを与えることができる。防御力はArmoredFormより高い。

発動中にGlideを使うことが出来るため、Combatスキルの奥義BulletDiveを活用できる。

移動速度の低下も発生しないため、機動戦に向いている。

こうげきけい攻撃系

? ? ? ? ブレイズBLADES (刃)やいば

右腕を一度で5、6人の敵を切る事が出来る骨状のブレードに変える事により、敵を真っ二つに切断する事が出来ます。

「今回は、ご都合主義で両腕でもできるようにしました。」

ブレードBLADE エアAIR スライスSLICE

ブレードを大きく振りかぶり、地面に向かって叩きつける。 下方  
向への追尾性能は高い。

ブレードBLADE フレンジーFRENZY

走りながら左右にブレードを振り回す。 追尾性能はそれほど高くない。

? ? ? クローズ (かぎつめ) CLAWS (鉤爪)

アレックスの手は相手に致命傷を負わせる事の出来る骨状の鉤爪へと変わり、変形後の彼は即死を与える殺人マシンと化します。

クローズ パワー CLAWS POWER

攻撃力は並だが、振りが素早く、少数の人型敵と戦うのに向いているが、

GROUNDSPIKE スパイク 以外に目立つた対装甲能力を持っていないのが欠点。

GROUNDSPIKE スパイク

地面に腕を突き刺し、離れた地面から棘を噴出させてダメージを与える。

また、上方方向に突き上げる力が強く、対象相手の姿勢を大きく乱すことが可能。

DASHINGSLICE スライス

「ダッシュ中」

地面を滑るように移動し、爪で一発だけ薙ぎ払う。 攻撃力はそこそこだが、非常に高い追尾性能を持つため、

敵と交差するように使つと、敵の背面まで回って斬りつけるような機動を取る。

? ? ? ハンマーフィスト (てつたいけん) HAMMERFIST (鉄槌拳)

数百ポンドものバイオマスの塊を両方の拳に移行させる事により、鋼や人骨すらも粉々に破壊する巨大なハンマーへと変わります。

ハンマーフィスト パワー HAMMERFISTPOWER



攻撃力は高く、攻撃速度はかなり遅めだが、極一部の攻撃以外は範囲攻撃能力を持っており、振り回してるだけで周囲の物を吹き飛ばしまくる。

ノーマルアタックによるコンボは、3段階目の打ち上げ以外は全て範囲攻撃。

ハンマーフィスト  
HAMMERFISTSMAACKDOWN

大きく力を貯めて、地面に向かってハンマーを叩き付ける。

ダメージは見た目ほど強くはないが、非常に広い攻撃範囲を持っため、

周囲を囲まれた状態で威力を発揮する。

ハンマーフィスト  
HAMMERFISTELBOWSLAM

「ジャンプ中」

下方の敵に向かって飛び込み、強烈な肘打ちを繰り返す。

ダメージはそこそこといった感じだが、追尾性能と攻撃範囲はかなり強力。

ハンマートス  
HAMMERTOSS

「ダッシュ中」

ハンマーを突きだしたまま、走行中の勢いを利用して敵に飛びかかる。

ハンマーは敵の懐に入れないと真価を発揮できないため、敵集団に突撃を掛ける時には有効に働く。

? ? ? マッスルマッス  
MUSCLEMASS (筋力増強)

アレックスの腕の筋力を増強させ、両腕の力の焦点を合わせる事で敵により大きなダメージを与えられます。

マッスルマッス  
MUSCLEMASSPOWER

素手状態の攻撃ダメージを強化。

戦闘中に発揮できる機動性能は全能力中随一。

MuscleMass スロ  
MUSCLE MASS THROW  
MuscleMass 発動中は、投擲によるダメージと投擲射程を強化する。

? ? ?  
WHIPFIST (鞭の腕)  
素早く襲いかかる事が出来る非常にシャープな鞭は敵を半分に切り裂き、離れた場所にいる敵を引っ張ります。

「今回は、ご都合主義で両腕でもできるようにしました。」  
WHIPFIST POWER  
横方向への範囲攻撃と、奥行きに対する長射程攻撃に関してはまさにエキスパート。

非力そうな印象とは裏腹に、十分な攻撃力を備えており、驚くほどの射程もある。  
そして威力も高めなので、離れた場所にいる敵に対して有効。  
STREETSWEEPER  
横方向に大きく腕を振るうことで、周囲の敵を両断する。  
これまた、技の印象とは裏腹に威力が高く、敵を一掃するほどの破壊力を持つ。

LONGSHOT GRAB  
腕を伸ばし、遠方の目標を掴む。  
軽い目標は引き寄せ、重目標は自分がその場まで飛んでいく。

視覚感知系  
? ? ?  
THERMAL VISION (熱源視覚)

サーマルビジョンは、あなたの視界が狭くなるリスクと引き換えに、煙で覆い隠された場所や障害物が有る場所での見通しをよく

する事が出来ます。

THERMAL VISION POWER サーモビジョン パワー

煙幕効果を遮断したり、感染者を見分けやすくする。

? ? ? INFECTED VISION インファクティッド ビジョン (感染者視覚)

あなたの視覚を変更して、潜行性の感染症が人々に忍び寄るのを検出して下さい。そうする事で、激しい感染を標識の様に際立たせ、ウイルスに汚染された目標を明らかにする事が出来ます。

「今回は、ご都合主義で『ウイルス』 〃 『風邪とかのウイルス』と  
いうことで、ご理解して下さい。」

~~~~~ 『特殊能力』 ~~~~~

↑
【MOVEMENT】

O AIRUPGRADES エアアップグレード

AIRDASH エアダッシュ

「ダッシュ(空中)」

空中で大きく加速する。 加速度が非常に高いため、Glideと組み合わせると、地上を走るより速く移動できる。

AIRDASHDOUBLE エアダッシュダブル

Doubleで二回までダッシュ可能になる。

AIRDASHDOUBLE BOOST エアダッシュダブルブースト

「ジャンプ+ダッシュ」

をすると、上方向に向かって大きく飛び上がる。

GLIDE グライド

「ダッシュ+ジャンプ（空中で）」
両手を広げて滑空状態になることで、より長時間滞空することが出来る。

グライドは空中にいる間は何度でも発動できるため、「エアダッシュ グライド エアダッシュ グライド」

をやることで、ほとんど高度を落とすことなく高速移動をすることが出来る。ただし、飛翔ではなく滑空のため、永遠に飛ぶことは出来ない。

エアリカバリ AIRRECOVERY

「ジャンプ（吹き飛ばされ中に）」
吹き飛ばされた際に身を捻り、素早く通常状態に復帰できる。被迎撃後にダッシュやグライドを使って回避運動を取れるため、文字通り、態勢を立て直すのに有用。

スプリント アップグレード SPRINTUPGRADES ドライブロール DIVEROLL

「ダッシュ（移動中に）」
前転。通常状態で出したい時はダッシュ後すぐ離すと出る。だがこのスキルの真髄は、様々な攻撃をキャンセルできる点だろう。立ち通常はほぼ全てのフォームでキャンセル可能なので敵が振りかぶったのを見てから回避運動が出来るようになる。

スプリント スピード SPRINTSPEED

地上での走行速度が強化される。

ジャンプ アップグレード JUMPUPGRADES ジャンプ アップグレード JUMPUPGRADE

チャージジャンプによる飛距離が伸びる。

ジャンプ高度が上がる「グライドで長時間飛行できる」より高速で

移動できる、という点。

ウォール ジャンプラッチ
WALL JUMP LATCH

「ジャンプ（壁際で）」

壁を使った三角飛びを、何度でも使用できるようにする。

【SURVIVABILITY】 サバイバルティ

○ クリティカル CRITICAL MASS SUPGRADESグレード マスアップ
アドレナリン ADRENALINE SURGE サージ

アレックスが死亡寸前まで追い詰められると発動する。アレックスは短時間の間、完全な無敵状態となる。

○ ヘルス HEALTH UPGRADE アップグレード

ヘルス HEALTH BOOST ブースト

自動回復能力：小〜中

ヘルス HEALTH 《ヘルス》 BOOST ブースト 2

自動回復能力：中〜大

○ ヘルス HEALTH REGENERATION リジェネーション
リジェネーション REGENERATE BOOST ブースト

アレックスの体力が一定値以下を切ったとき、体力が自動的に回復するようになる。Boostを重ねていくことで、自動回復可能な体力上限値が高まっていく。

リジェネーション REGENERATE Delay ドレイ

ダメージを受けてから、自動回復が始まるまでの時間を短縮する。

【COMBAT】 コンバート

○ エア AIR

フライングキック
FLYING KICK BOOST

FLYING KICK による射程と威力を強化する。 FLYING KICK は全編通して利用することになるため取得は必須。

フリック キック ランチャー
FLIP KICK LAUNCHER 「FLYING KICK が
ヒット中」

FLYING KICK がヒットした瞬間、左足でも敵を蹴り上げる
ことで、追加ダメージを与えると共に、軽量の目標を吹き飛ばす
ことが出来る。

単純に、FLYING KICK を強化できるスキルと考えれば、
取らない理由はない。

フライング エルボー
FLYING ELBOW DROP

「壁走り中」
下方向に向かって、肘を突き出したまま落ちる。

ボディサーフ
BODY SURF

「人間限定」

FLYING KICK の勢いを利用し、飛びかかった相手に乗って
移動する。早い話、FLYING KICK を当てた相手の、前方
にいる敵を巻き込むスキル。

移動距離はちょっと短く、巻き込むことが出来る敵はそんなに多く
ない。

エアスタンプ
AIR STOMP

「空中で」

直下に向かって急降下し、衝撃波を発生させる。キックと違い、全
く追尾無しで直下に降りるため、

もっぱら、攻撃目的よりは急降下するための手段として利用するこ
とが多い。

キャノンボール
CANNONBALL

「空中で」
空中で高速回転しながら、対象に向かって突撃し、対象と周囲の物体を破壊する。

また、対象の間にある軽目標は弾き飛ばしながら移動する。
高威力・範囲効果に加え、貫通効果までついたFlyingKickの上位互換。FlyingKickの後に続けて出すことも可能
なため、空中二段攻撃が可能になる。

フレイド
BULLETDIVEDROP

「 Glide中に」

直下に向かって急降下し、非常に広い範囲に渡って衝撃波を発生させ、高空から発動することで、威力と攻撃範囲が増す。

MuscleMass発動中なら、さらに威力と攻撃範囲が増す。

スパイクドライバー
SPIKEDRIVER

両手を振りかぶって、対象を地面に叩き付ける。 アッパー エア
コンボの後にしか発動できない特殊なスキル。

エアエフェクト
OAREFFECT

グラウンドサター
GROUNDSHATTER

地面を思いっきりブツ叩き、衝撃で対象を空に吹き飛ばす。

グラインド
GROUNDSHATTERDROP

「空中で」

GroundShatterの空中版。

高空から発動することで、威力と攻撃範囲が増加する。やや緩やか
ではあるが、下方方向に向かって加速する性質がある。

GroundShatterより打ち上げる力が強く、大きな相手

の姿勢を崩すほどの衝撃を発生させる。

ナックル
SHOCKWAVE

「グラブ」

拳を打ち鳴らして衝撃波を起こし、周囲の対象を弾き飛ばす。

グラインドスパイク
OR
GRAVETASTAT

地面から巨大な棘を何本も突き出し、あらゆるものに致命的なダメージを与える。かなり広い攻撃範囲と、極めて高い攻撃能力を持つ大技。

テンドウロー
ブラー
GRAVETASTATOR

全身から触手状の体細胞を幾重にも突き出すことで、周囲の目標を串刺しにする。あらゆるスキルの中でも最も広い攻撃範囲を持ち、攻撃力も非常に高い。威力はGravetastatorには劣る。

グラアッポ
OR
GRAVETASTATOR
スラム

「人型の敵をグラブ中に」

掴んだ人型の敵を地面に向かって叩き付け、衝撃波を発生させる。POWER BOMBと同様の対人専用スキルのため、オーバーキルの傾向が強く使い道に困る。

パワー
OR
BOMB
「スペシャル（人型の敵をグラブ中に空中で）」

敵を引っ掴み、地面に向かって急降下して地面に叩き付ける。範囲攻撃能力のある投擲技の一種。


~~~~~ 4個目と5個目の能力説明~~~~~  
そのままの意味です。

~~~~~ 特殊アイテム~~~~~

【大きさ】 ? ? ? ? ? ? □ i k 〇 程の大きさ

【内容量】 ? ? ? ? ? ? 20粒

【オマケ機能】 ? ? ? ? ? ? 1ヶ月おきに、自動で補充される。ただし、20粒以上は増えない。

【入れ物】 ? ? ? ? ? ? □ i k 〇 の入れ物

主人公の説明や、細かい能力の説明（後書き）

どうでしたか？（（（（。・（（（（（
自分のユーザーページに、逆お気に入りか2人もいたのでうれし
いです。（^ - ^）

次回は本編に進む前のお話です。上手く書けるか分かりませんが、
頑張ります。

ゞ（@ ー @）ノ

ではまた、次回にお会いしましょう。

b y天翔る堕天使より。

第000・1話 その後（前書き）

どうも、天翔る堕天使です。

3回目がやっと書き終わりました。

ゞ(@ー @)ノ

? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? ?
何を言えばいいかわかり

ませので、始まります。

第000・1話 その後

Side 神

「あ、どうしよ座標少しずれちゃったけど大丈夫かな？」
「????」

「神様、よろしいでしょうか。」
神様

「ん？どつたの秘書さん？」
秘書

「はい、先程の人物に渡した内容で最初に叶えた能力に少々ながら不備がありました。」

「こちらがその不備のあった詳しい内容です。」つ紙
神様

「はい」
秘書

「それと、転生した先の時間が決まっていなかったため、原作突入の7年前しておきました。がよろしかったでしょうか？」
神様

「いよ。じゃあこの事あの人に送ってといてね。」
秘書

「わかりました。」ペコリ

こうして神様の心配事も無くなって、いつもの仕事を始めました。
秘書さんは手紙を転送して、こちらもいつものように仕事を始めました。

Side Out

Sideアレックス

気が付くと穴の中を落ちていた。

清々しい程の笑顔で送られて来たが、ほぼ垂直に落ちてるからメチャメチャ速い。そして最後に神様の口から聞いた、

神様

(「あ」)

が未だに気になっている。

そうしている内に、足下が少し明るくなってきた。俺は、恐る恐る下を見ると出口なのか綺麗な雲一つ無い青い空が見える。

アレックス

「はあ？　？　？　？　？　？　？　？　空？　？　？」

そこを抜けると遙か上空だった。

思考が一旦停止したのは言うまでもないし、しょうがないと思う。

例えば言うと、『パラシュート無しでスカイダイビング』みたいな感じ。

アレックス

「くそおーーーーーまだ落ちるのかよーーーーー！」

少しの思考ですぐ出てきた言葉をだす。

アレックス

「グライド
GLIDE！」

その瞬間、両手を広げる事によって滑空状態になり、より長時間滞空することが出来る技だ。

アレックス

「危ねえ〜？？？ これでもまだましだな。けど空を飛ぶ為の能力が使えなかつたら間違いなく危険だったな？？？」

安心感に浸っていると、またスピード上がっていき斜め下に落ちていく。この技は『飛翔』ではなく『滑空』のため、永遠に飛ぶことは出来ない。

だいぶ離れた所に落とされたらしく、いくつかの町や村が森の奥にチラチラ見えたが、どれがマグノリアなのか分からなかった。

けれど、自分が貰った能力の確認をしたいため、近場の森の湖の近くに降りる事にした。

湖に向かいながら、アレックスは「自然落下 エアダッシュ グライド 自然落下 エアダッシュ グライド 自然落下 エアダッシュ グライド 自然落下」をやること

で、
地上から約40m上空から地面に飛び降りた。この位の高さなら平
気らしい。そして、アレックスは目の前の湖を覗いてみるとその姿
は？？？？？？

アレックス

「完璧にアレックス？ マーサーだな？？？？？
少し幼い感じだけだ。」

その姿は、『Prototype』にでてくる、アレックス・マー
サーだった。しかし、なぜ自分が幼くなっているのだろうと思って
いたらさきに、神様から貰った携帯電話の着信音が鳴った。

確認しようとポケットに手を入れながら近くの切り株に座ると、新
着メールが2件届いていたので先に古い方を読んでみると？？
？？？？

アレックス

「はあっ？」

～～内容～～

これを見てるって事は、空からのダイブは、無事に着いたって事だ
なね。

あとね、落とす場所と、時間がずれちゃってね、今原作よりも7年
前になったんだ。ごめんね。

それと、能力の確認したら、色々と移せてないのが、あったらしい

から、詳しい事はメールが届くのを待ってね。

b y 神様より

アレックス

「？？？？？？？」

「神様はおつちよこちよいwww」ポチポチポチポチ

「よしっ、保存完了！」

そんな感じで1つ目のメールは受け流し、もう1つのメールにはさつきよりも解りやすく書かれていたが、内容が酷かった。

アレックス

「oh？？？？？」

～～内容～～

こんにちは、神様のサポートをする秘書です。単刀直入に言うと、最初に叶えた能力の一部が不具合により使用できません。

～以下の能力が完全に使用できません～

？ ベクトル操作による、自動反射能力

？ ベクトル操作による、自分の身体能力の向上

～以下の能力は条件付きで使用できます～

？ 黒い羽の使用 使用回数は1日5回が限度。使用時

間は10分。鍛えれば伸びますが時間と経験、感覚が必要。

? ベクトル操作での反射能力 自動では無いが反射はできる。

↓以下の能力は支障が無く使用ができます↓

? 演算能力

? 運動量・熱量・光・電気量 etc といった全てのベクトルを、触れただけで観測、変換する能力。

? ベクトルの操作で周囲の感知能力

? ベクトルの操作で風を操り暴風操作

? 逆算能力

これらが、貴方に渡した能力におきた不具合と使える能力です。こちらも謝罪といった形で、何かしかなかったので5個目の内容を勝手にながら変えました。

『丈夫な身体』 『とある魔術の禁書目録にでてくる、聖人と同じ身体』

それと、特殊アイテムは1ヶ月おきに補充されますが、20個以上にはならないようにしてあります。使い方に気をつけて下さい。
。では、よい第2の人生を楽しんで下さい。

秘書より

PS この文章は見終わると自動的に破壊されます。

俺は最後の文章を見て、慌てて携帯電話を投げ捨てる。

それと同時に、音を立てて携帯電話は原型をとどめることなく、壊れていき最後は潰れて無くなった。

アレックス

「『Prototype』の能力は大丈夫かな？さつきグライドGLIDEはできたけど？？？？？？」

俺はそこで思考切り替えて、能力確認をする事にした。もし何かの手違いで『Prototype』の能力がアップグレードしないとダメならば、完全に死ぬ。というかやばい。
俺は焦りながらも近くの木に向かって技をだした。

アレックス

「GROUND SPIKE！」サウンドドンッ！ズガガガッ！バシュッ！

ザクザクザクザク！

「ジャンプしてからのBLADE AIR SLICE！」ブレードダン

ッ！ヒュン！ゴオオオオッ！ザンッ！

アレックスの出した技は地面に腕を突き刺し、離れた地面から棘を噴出させてダメージを与える。また、上方向に突き上げる力が強く、対象相手の姿勢を大きく乱すことが可能な能力だ。
2発目に出した技は、空中でブレードを大きく振りかぶり、地面に向かって叩きつける。下方向への追尾性能はかなり高い。

そのため、目の前に有った木は地面から出た棘によってボロボロの穴だらけになり縦に割れた。

アレックス

「アップグレードしないとできない技ができたってことは、後の能力は心配無いな。」グウ〜〜〜

「？ ？ ？ ？ ？ 腹が減って来たから何か食べ物でも探してこよう」

？？？

「グルルルルルルルルルルルルルル」(怒)

？？？

「ハアハアハアハアハアハア／／／」

？？？

「グノレノレノレノレノレノレノレノレノレノレノレノレノレノレノレノレ」(笑)

アレックスがそんなことを考えていると、不意に後ろの木から怖そうなる3匹のライオンの様な動物がいた。

あとの2匹は別の意味で怖い。

どうやらさっきの、デモンストレーションに驚いて興奮してるみたいだ。

勿論あとの2匹は知らない。むしろ知りたく無い。

アレックス

「？ ？ ？ ？ ？ 背に腹は変えられないから、とりあえず倒して食べるのはゆっくり考えよう。」グウ〜〜〜

ARMORED FORM

ブレイズ

そして、俺は ARMORED FORM になり BLADES を両腕に装備して、忘れられてた武装色の覇気を身に纏う感じで装着し『暴

力』と言う名の『狩り』を始める。
勿論、決めゼリフは？　？　？　？　？

アレックス

「さア、スクラップの時間だ！」

）SideOut　アレックス

第000・1話 その後（後書き）

いかがでしたか？

今回は戦闘シーンがありませんでしたが、技を出す時の擬音が微妙でした。（^ー^；）

そろそろクリスマスの時期ですが、風邪を引かないようにして下さい。（>人<）

それでは、皆さんまた次回！

b y天翔る墮天使より。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4563z/>

FAIRY TAIL ~妖精の化物《フェアリーオブモンスター》~

2011年12月18日23時54分発行